



しののめYMCAこども園

園だより

2018年度1月号
発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
これがわたしの掟である。

1月聖句 「求めなさい。そうすれば、与えられる」

マタイによる福音書7章7節

新年明けましておめでとうございます。

ご家庭ではクリスマスや年末年始を楽しく過ごされたことと思います。

今年も良い年となりますよう願っております。

さて、これから始まる3学期は1年間のまとめであり、進級や進学を見据えた大切な学期であると感じております。年末の保護者会でもお話をさせて頂きましたが、進級や進学にあたり最も大切なことは、『自己肯定感』をしっかり培うことだと思っております。

“自分の良い所はどこだろう？” “好きな所はどこだろう？” “自分の悪い所はどこだろう？” “いけない所はどこだろう？” ……。すべてを知り受け容れることは難しい年令ですが、私たち大人が「凄いね！」 「良いね！」 と認め、時には「こうの方が良いね」「こうしましょう」と正す会話や行動の中で、子どもたちは自分自身の良い所もいけない所も少しずつ理解していくことで、『自分が大好き！ みんなが大好き！』という気持ちである『自己肯定感』が、芽生え育ってくるのだと思います。

自己肯定感を培うには、子どもたちが好きなことや興味のあることをたくさん見つけて、そのことを通じて、『できる』『できるんだ』という自信を子ども自身が持つことであり、持たせることだと思っております。好きなことや興味のあることであれば、何でも良いと思います。

早寝早起きをする、お手伝いをする、好き嫌いせず食べる、挨拶をする、絵を描く、絵本を読む、お友だちと仲良く遊ぶ等……すべてがその機会であると思っております。

ご家庭での生活のなかにも、たくさんの機会がありますが「こども園の日常保育」のなかにも同様に、たくさんの機会があります。その機会を逸することなく、興味・関心・期待へと導くには、私たち教員の感性をさらに高めると共に、より高い知識や技能を身につけていくことが必要であると思っております。

園児たち一人ひとりに、『できる』『できるんだ』という『自信』をつけさせ、楽しい保育を展開していきたいと考えております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 堀江和広